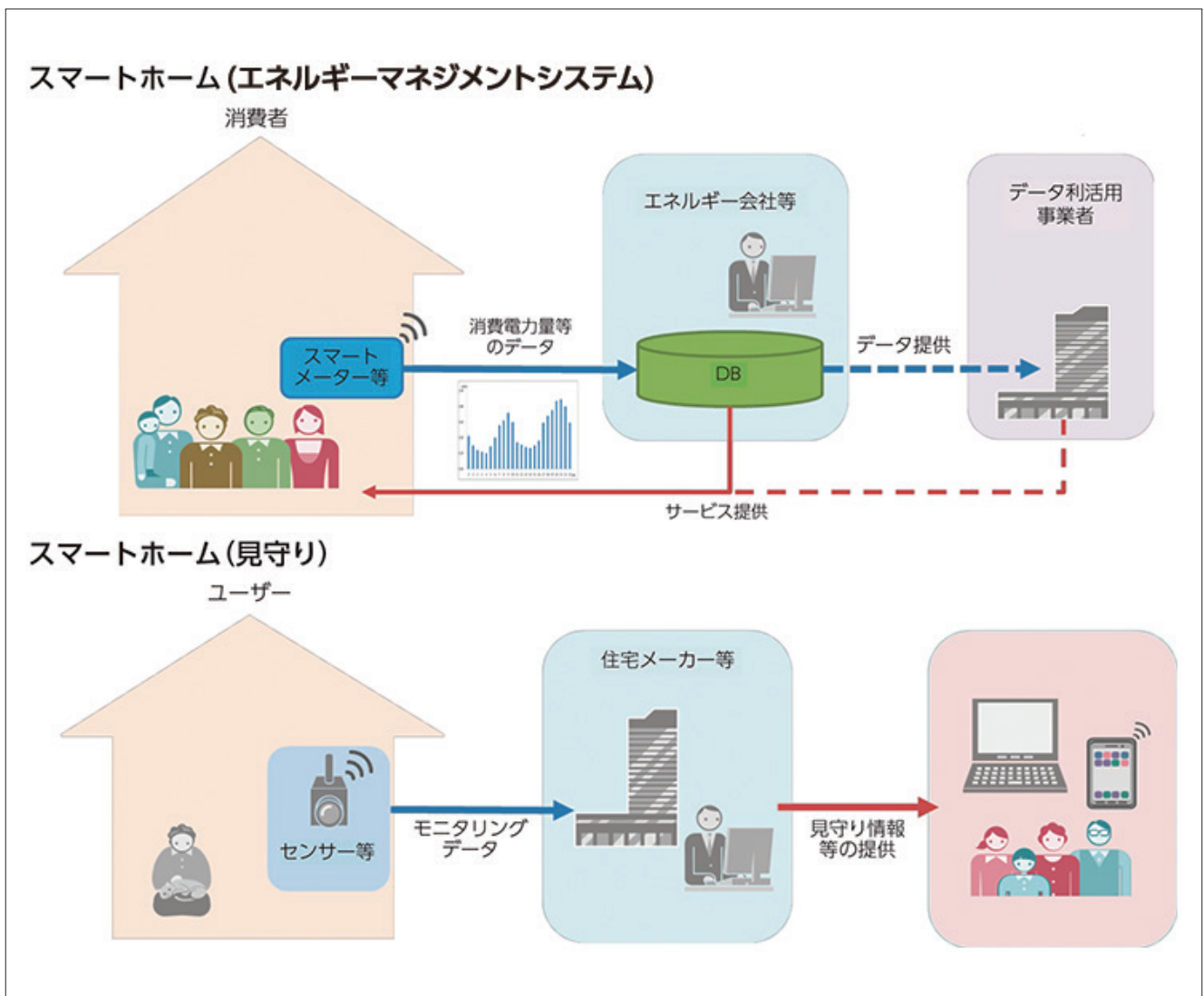


## (2)スマートホーム

インターネットにつながり遠隔操作ができる家電製品をスマート家電と呼び、子育て世代、高齢者、単身者など、様々なライフスタイルやニーズに合ったサービスをIoTにより実現する新しい暮らしをスマートホームという【表7】。スマートスピーカーが最も普及しており、便利に活用している家庭も増えているのではないだろうか。それ以外にも、自動掃除機や洗浄機能を備えた浴槽・トイレといった自動ハウスクリーニングや、警報機能付き宅内IoTカメラによるホームセキュリティ等が挙げられる。これらの動作がスマート

フォンやウェアラブル端末で操作・確認でき、無駄な時間を削減することで趣味の時間を捻出すること等が可能となる。また、携帯端末の位置情報をもとに、自宅から一定の距離を離れることで、照明の電源を切るなど遠隔で電力をコントロールすることができる。帰宅前にアプリからエアコンの電源を入れ、帰宅時には快適な室温にしておくなども実現可能となっている。ペットを飼っている家庭では、外出時にペットがどのように過ごしているのか気になったりするだろう。遠隔カメラでペットの様子を見守ることや、餌の残量をチェックすることも可能になっている。



図表7 スマートホーム 出典：「平成28年版情報通信白書」(総務省)を加工して作成  
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h28/html/nc112410.html>

## 演習 3

あなたが活用している、または活用してみたいスマート家電について活用法を含めて紹介してみましょう。また、将来のスマート家電について考えてみましょう。

## EXERCISE